

(様式 4)

農山漁村活性化プロジェクト支援交付金
事業活用活性化計画目標評価報告書

平成 28 年 9 月 9 日作成

活性化計画名	志戸崎地区活性化計画			
計画主体名	計画主体コード	計画番号	計画期間	実施期間
かすみがうら市	82309	1	平成 25 年度～ 平成 27 年度	平成 25 年度～ 平成 26 年度
活性化計画の区域				
茨城県かすみがうら市 志戸崎地区				

1 事業活用活性化計画目標の達成状況

事業活用活性化計画目標	目標値 A	実績値 B	達成率 (%) B / A	備 考
交流人口の増加	10.33%	10.14%	98.16%	
地域産物の販売額の増加	93.39%	-37.03%	-39.65%	

交流人口の増加については、歩崎公園内の各施設(水族館・郷土資料館・観光帆引き船)が、それぞれ増加したため、目標の約 98%を達成することができた。
地域産物の販売額の増加については、平成 27 年度の販売が目標を大幅に下回ったため、低い達成率となっている。これは当事業により建設した施設の供用開始が遅れたためである。

(記入例) 交流人口の増加の場合

目標値 A = (目標値 / 現状値) × 100 - 100、実績値 B = (実績値 / 現状値) × 100 - 100

2 目標の達成のために実施した各事業の内容と効果

事業メニュー名	事業内容及び事業量		事業実施主体
地域連携販売力強化施設 地域資源活用起業支援施設	鉄骨 2 階建(直売施設、食堂施設、水産物調理体験実習室、サイクル・カヌー倉庫)		かすみがうら市
管理主体	事業着工年度	事業竣工年度	供用開始日
かすみがうら市	平成 25 年度	平成 26 年度	—
事業の効果			
地域連携販売力強化施設及び地域資源活用起業支援施設の整備により、農林水産物の豊富な志戸崎地区に交流拠点となる施設ができたが、平成 27 年度は実施体制が整わず供用開始を行えなかった。 市としては、地域活性化を目的とした法人を設立し「地域活性化 DMO 推進事業」の実施により、当施設を拠点とし平成 28 年度より供用開始している。			

3 総合評価

「交流人口の増加」については、対象の各施設がそれぞれ新たな事業を展開したこと等もあり、達成率が98%となった。引き続き交流人口の拡大に向けた取組みを進めていくこととする。

「地域産物の販売額の増加」については、新施設の「かすみがうら市交流センター」の供用開始後に販売額を大きく増加する目標としていたが、供用開始が行われなかったため、目標の達成率が低調となってしまった。

平成28年度より地域活性化を目的とした法人を設立し事業を展開している。当施設を拠点とし、農水産物をはじめとした地域資源を活用した様々な取組みを展開することで、これらが相乗効果を生み、今後、販売額の目標の達成に資するよう事業に取り組む。

4 第三者の意見

(コメント)

- 戸田 廣 【霞ヶ浦北浦水産加工業協同組合長・かすみがうら市支部長】
- 櫻井 謙治 【霞ヶ浦漁業協同組合 副組合長】
- 野口 憲一 【榎野口農園（レンコン生産販売）・日本大学文理学部若手特別研究員】

目標としている「交流人口の増加」について、達成率98%の実績は十分評価できる。「地域産物の販売額の増加」については、当初の目標を大きく下回る結果であったが、今後予定している取組みに期待する。

近年、特に漁業については、高齢化や後継者不足など厳しい状況であるが、地域資源を活用したブランドの開発など、交流センターを拠点とした事業の展開が、本市の農水産業の活性化につながり、地域雇用の創出等に資することを期待する。

【 記入要領 】

- (1) 計画主体コード、計画番号は年度別事業実施計画に記入した番号とすること。
- (2) 「1 事業活用活性化計画目標の達成状況」のコメントには、目標が未達成となった場合は、その理由を記入すること。また、達成状況が低調である場合は実施要綱第8の2の(1)及び(2)に基づき改善計画を作成し、農林水産大臣に提出すること。
- (3) 「2 目標の達成のために実施した各事業の内容と効果」は事業メニュー毎に作成すること。また、「事業の効果」には事業の実施により発現した効果（農山漁村の活性化に関連する効果）を幅広く記入すること。
- (4) 第三者とは「当事者以外の者」「その事柄に直接関係していない人」であり、計画主体、事業実施主体、管理主体のいずれの組織にも属さない者で事業地区を熟知している者。

公務員は対象外とし、事業評価委員会等の組織を有する場合は積極的に活用すること。

※ 達成率等算出根拠（参考様式4添付資料）を必ず添付すること。

(参考様式4添付資料)事後評価報告書の達成率等算出根拠
 茨城県 かすみがうら市
 志戸崎地区活性化計画

目標数値 (単位:千円)

区 分	H22	H23	H24	H25	H26	H27
地域産物の販売額の増加	—	—	—	3,761	3,950	14,113
	事業実施前			計画期間		21,824

実績数値

区 分	H22	H23	H24	H25	H26	H27
地域産物の販売額の増加	4,337	3,663	3,285	3,209	3,260	637
	事業実施前			計画期間		7,106

① = 目標値A = (目標/現状) × 100 - 100(%) = 93.39%

② = 実績値B = (実績/現状) × 100 - 100(%) = -37.03%

達成率 = ② ÷ ①
-39.65% 未達成

(参考様式4添付資料)事後評価報告書の達成率等算出根拠
 茨城県 かすみがうら市
 志戸崎地区活性化計画

目標数値 (単位:人)

区 分	H22	H23	H24	H25	H26	H27
交流人口の増加	—	—	—	44,432	46,653	55,984
	事業実施前			計画期間		147,069

実績数値

区 分	H22	H23	H24	H25	H26	H27
交流人口の増加	46,329	40,896	46,070	46,040	49,262	51,514
	事業実施前		133,295	計画期間		146,816

① = 目標値A = (目標/現状) × 100 - 100(%) = 10.33%

② = 実績値B = (実績/現状) × 100 - 100(%) = 10.14%

達成率 = ② ÷ ①
98.16% 達成